

[▶ ホーム](#)

## 学会案内

- [▶ 概要](#)
- [▶ 定款等](#)
- [▶ 組織・役員](#)
- [▶ 学会からのメッセージ](#)
- [▶ 事務局・連絡先](#)

## 市民の皆様へ

- [▶ 医療における放射線被曝](#)
- [▶ 放射線科の紹介](#)
- [▶ 放射線・原子力関連情報](#)
- [▶ 放射線医学の歴史](#)
- [▶ レントゲンの日](#)

## 医学生・若手医師へ

- [▶ 若手医師・学生の皆様へ](#)

## 日本ラジオロジー振興協会(JMCP)についてのアンケート結果

2000-5-23 13:33:00

日本医学放射線学会会員御中

過日学会評議員の方々をお願いいたしました、[日本ラジオロジー振興協会(JMCP)について]のアンケート結果についてお知らせいたします。

対象 評議員	200名
回答	159名
回答率	80%
複数回答	あり

今回のアンケートはJMCPの今後の発展のために、皆様の御意見を反映させたいと言う目的のもとに行われたものです。なお、皆様の建設的な御意見をお聞かせいただければ幸いです。

日本医学放射線学会 広報委員会

### 1. JMCPが何の略称か

知っていた **108票**  
 知らなかった **50票**  
 無回答 **1票**

### 2. JMCPの組織について

十分認識している **31票**      不十分ながら認識している **94票**  
 殆ど認識していない **28票**      全く認識していない **5票**  
 無回答 **1票**

### 3. JMCPの活動状況について

十分認識している **26票**      不十分ながら認識している **97票**  
 殆ど認識していない **33票**      全く認識していない **3票**

### 4. JMCPの将来について

今のままでよい **25票**      修正が必要である **74票**  
 存在そのものが理解できない **16票**      分からない **41票**  
 無回答 **3票**

### 5. JMCPの略称について

今のままでよい **16票**  
 日本名が変更されたのだから改称すべきである(例JRCPなど) **120票**  
 よく分からない **21票**  
 無回答 **2票**

### 6. JMCPレポートの存在を

知っていた **114票**  
 知らなかった **44票**

## ▶ 入会案内

## ▶ 会員のみなさまへ

- [▶ What's New](#)
- [▶ 会員向けの情報](#)
- [▶ 学会からの情報・ガイドライン](#)
- [▶ 安全に関する情報](#)
- [▶ 会報・会告](#)
- [▶ 学会誌・出版物](#)
- [▶ 学術大会\(春・秋\)](#)
- [▶ 地方会案内](#)
- [▶ 国際交流](#)
- [▶ 関連学会集会](#)
- [▶ 利益相反](#)
- [▶ 専門医制度](#)
- [▶ 医学物理士制度](#)
- [▶ リンク集](#)
- [▶ 電子放射線診療用語集](#)

## 会員専用ページへ



閲覧には会員番号と  
パスワードが  
必要です



日本語

無回答(先日はじめて知った) **1票**

## 7. JMCPレポートによる情報開示について

今のままで十分である **30票**

もっと詳しい情報が欲しい **52票**

日医放会員全てに発送すべきである **56票**

よく分からない **27票**

(複数回答有り)

以上対象159名

### その他JMCPに関する意見

- もっと放射線科医がイニシアチブをとるべき。
- 日医放の独自性、主体性が埋没したままであると感じる。
- 工業会の意向のみが強くなることのないように。又、放射線領域のみの狭い範囲ではなく医学全体を包含する方向で発展することを望む。
- 目的の違い、利害の対立など困難な議題があると思うが、よく話し合い、さらに育成する方向で努力して頂きたい。
- JRSとの関係が不明瞭である。
- 一般の会員は総会の展示の時にJMCPという名称に接するだけで殆どその目的などが浸透していない。
- 日本名のみかえても通常は“JMCP”と呼んで従来通りに使われているから、変更された意味が実際のところ殆どない。無意味な内容の英語名がどうしてすぐにも変えられないのか理解できない。実はこのような体制になっていることこそが“JMCP”の最大の問題点なのだ。
- JMCPは放射線治療に対する配慮に欠けていると云わざるを得ません。RadiologyはDiagnostic RadiologyとTherapeutic Radiologyより成立しているのですから機器展示のパンフレットにも画像診断だけの展示ではなく、放射線治療機器の展示でもあることを表示して下さい。たとえ展示面積は小さくても機器展示(治療関係)をしてことでありますから今後是非この点の配慮をお願い致します。
- JMCPは法人であるのか、法人であればどのような法人か？JMCPは会社組織にすればよい。単に総会の援助だけでは意味が少ない。総会会長が助かるだけで、一般会員にとって何のメリットも見出し得ない。目指したRSNAとは程遠い存在である。
- 項目7. JMCPレポートによる情報開示について—今のままで十分である。但しhome pageをインターネット上に持って情報を流してはどうか。
- 項目7. JMCPレポートによる情報開示について—日医放会員全てに発送すべきである。但し経費がかかるのでホームページ上での開示がよい。日医放会員に本来の合意ができていない。合意形成が重要です。
- JMCPについて十分知らない人が多いことは事実であると思います。
- 是非 Radiologyを加えた名称に変更して頂きたい。
- RSNAやヨーロッパ放を見習って日医放学会事務局との関連を溶接にした組織作りを検討しては如何。
- 地方の中核都市でも日本医学放射線学会総会を開けるようにJMCP合同の開催スタイルを改めては？
- JMCPによって財政的基盤が確立したことを評価する。しかし学会運営等については結局はコンベンション屋を雇い、その媒介的存在となっていて、一体一年間にどの位の仕事があるのか疑問に思うことがある。学会運営

のノウハウを貯え、コンベンション屋を排し、自らコンベンション屋になって学会(総会)運営をすとか雑誌の編集印刷の下請けになるとか、もっと仕事をすべきである。

- 名は体を表すのとおり、会の名称に大きなズレのあることは問題です。何を目的とするのか誰のための会なのか、などに根本的問題がすでに存在していたことをこのズレが証明しているのではないのでしょうか。今後は名称改正と目的や戦略等について見直す必要があると思います。
- 全会員に組織、事業内容等の情報開示をすべきと考えます。
- 他国に例を見ないユニークな組織であり、JRS、JRSTおよびJIRAにとっても存在意義が大きい。よりよい形で将来共に発展させて行きたいと考えます。
- 学会誌等の機関誌にのせる。
- 4月の総会、7月のJAMITの学会のみならず6月のCARなどの国際学会においても重要な役割を期待しています。また、JMCPにはJIRA、JRSに加えて日本医学物理学JAMPと日本医学放射線物理学学会JAPRが統合して出来るであろう処の新学会も加えて頂きたく宜しくお願い致します。
- 当初のJMCPの役割は終わっている。検討委員会を設置すべきである。
- 従来より問題があるという話を聞きますが、何が問題なのかははっきりしません。放射線機器を主体にしているので放射線という言葉を入れる必要があるということなのですか？放射線という言葉を入れるとEchoなどを使っている機器メーカーはどうなのですか？
- 放射線の会であることが他科の人にわかるのが望ましい。
- 技術学会とは分離した方が良いと思う。
- 理事の間での総会の持ち回りは是非やめて欲しい。
- JMCP事務局のあり方は修正が必要。学問の発展を理解していない。
- JMCPが3つの学会の発展を目指してきたことになっているが、最近、日本医学放射線学会にとっては学会運営上、不都合が目立ち始めている。本学会が機器展示等に指導力が発揮できるように、他の2つの学会と分離しても、他の振興協会を作った方が有利と考えている。またその運営でも主導権を握る必要あり。
- JMCPが技学会と日医放を開催していると思っている方が多いが、十分に負担を行っていること、更に2つの学会で2度商品展示を1日で行うメリットを与えていることを考え、JMCPに対して決して遠慮する必要はない。若い人に誤解がある。
- 協会役員が考えているほどには学会員に情報伝達が成されていないと思う。
- 日医放の4月の総会を"JMCPの学術集会"とか"主催JMCP"とか称するのは奇異である。主催はあくまで日医放でJMCPはコーディネーターと称すべきである。"JMCPの学術集会"というのは、名前のおりであれば"学術集会をいかに組織し振興するか"を論ずる集会になってしまう。
- アンケートをE-mailであつめれば、匿名性が必要ならwwwであつめれば経費が安くつくと思う。
- 項目5. JMCPの略称について—医学学術集会振興協会の名称通り、各種学術集会開催に対して積極的な支援体制(財政的、人的、その他)をとるように働きかけるべきである。もし放射線医学が主体であるならばRadiologyの名を英文にも入れるべきである。
- 現在の機器展示会をもっと簡素なもので内容のある様式に改めるべきである。RSNAをこれ以上見習わなくてもよい。日本独自のやり方がある筈である。同じ経費をかけるならば別の使い道があると思う。
- JMCPが日医放に対して寄与している点があはつきりしない。金銭的なサポートのみなのか総会の運営のみなのか、放射線医学全体について共

同作業がなされているのか、もう少し明らかにすべきである。

- 項目4. JMCPの将来について—今までも修正されてきたが実状にあわせて更に。
- JMCP「日本医学学術集会振興協会」という当初の名称は、放射線医学の領域にとどまらず、視野を広く日本の医学学術全体に向けるべきだとの発想からつけられたと理解しています。その趣旨は理解できないのではありませんが、自分の名乗りをせずに目標のみを名称とするのはおかしな話で、幼稚でさえあります。いっそ「世界医学…」としてはどうですか、と言いたくなります。日本名のラジオロジーに相当する英語が入るべきだと信じます。
- JMCPはそれなりに役割を果たしてきたが、多くの矛盾点を含んでいる。JRSの旧上層部の一部は自画自賛しているものの、未だJRS一般会員には馴染みが薄く、実際にJRSのためになっているかという点に関しても大きな疑問がある。今こそ、JMCPという放射線医学にとって屈辱的な名称も改め、原点に戻って考えてみる必要がある。  
経済的にJIRAIに全面的に依存していることも問題がある。JRSがさらに充実し、RSNAやESRと肩を並べるのが理想であるが、それはJRSとしてであり、決してJMCPなどという訳のわからない団体としてではない。  
JMCPを十分に医師サイドから理解できるような広報活動が必要だと思います。
- 放射線学会、技術学会に金がないために、学会開催地の選択に制限がある(制限される)印象を受ける。
- 情報開示が十分でないと思われます。為にアンケートの項に対しても(4や7など)的確に答えられません。
- JRS大会とJMCP大会と混同させて欲しくない。

---

[このページのトップへ戻る](#) ↑